

農地・水・環境

守ろう 地域の手で



54

周南市北部に位置する向 地区とも昔から農業が盛ん

道地域は大道理、大向の2 で、ほ場整備を実施してき 地区で形成されている。両 た。しかし、農家の高齢化

向道環境保全会(周南市)

棚田を生かした交流拠点づくり

が進み、優良な農地や水路 働となっていた。どうにか などの生産資源、豊かな農 して草刈作業の省力化がで きないかと検討の結果、畦 畔に防草シートを張ること を決め、2008年から三 力年計画で1万平方メートルに 桜苗10万本を植栽した。

大向地区に比べ、大道理 地区は棚田のため畦畔が多 く、毎年、夏場の草刈りは 高齢者にとって大変な重労働となつた。

訪れて大変なごきわい で、都市と農村の交流 拠点となりつつある。

今後、さらに地域環境の 保全と交流を進め、美しい 棚田を後世に残せるよう頑 張っていきたい。

(副代表、井上正幸)

— 金曜日掲載 —



① 会員の皆さん
② 畦畔の草取り

【XET】代表 石村敏昭
▽会員 農家69戸、向道土地改良区、4自治会
▽設立 2007年3月4日
▽連絡先 周南市大向1678の4、藤本敏路さん(書記・会計) ☎ 0834・888・1536